

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共用施設 （交通施設：市道大曲ニュータウン1号線道路改良舗装）整備事業						
補助事業者名	北広島市長						
実施場所	北広島市大曲南ヶ丘5丁目						
補助事業の成果の目標	<p>当該路線は、地域住民の生活道路として利用されているが、道路の劣化が著しく、補修箇所が多数発生しているため車両の走行性が悪く、歩行者の通行にも障害となっている状況である。よって、低下した道路機能の回復が求められている。</p> <p>本事業は、道路改良舗装工事を実施することにより、これらの障害を解消し、生活環境の改善を図るものである。</p>						
補助事業の内容	<p>全体：改良舗装工事 L=560.11m W=6.0m 本年度：改良工事 L=90.24m W=6.0m、舗装工事 L=184.57m W=6.0m</p>						
補助事業の始期及び終期	<p>全体：平成30年度～令和4年度 本年度：令和4年8月～令和4年12月</p>						
事業費及び交付金額		令和3年度 まで	令和4年度	令和5年度 予定	令和6年度 予定	令和7年度 予定	計
	事業費	円 144,370,197	円 36,797,113	円	円	円	円 181,167,310
	交付金額	122,096,000	36,500,000				158,596,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>工事实施により、円滑な交通を阻害する原因である亀裂や陥没等が除去され、近隣住民の生活環境および地域の生活基盤の向上が図られた。</p> <p>沿線住民への聞き取りでは、「道路の亀裂や陥没、水たまりが除去され安全に通行できるようになった。」等の評価を得た。</p> <p>また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を工事案内文に記載し、周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も道路状況を確認し、地域住民の理解を得ながら事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共用施設 （交通施設：市道稲穂通線道路改良舗装）整備事業						
補助事業者名	北広島市長						
実施場所	北広島市稲穂町東5丁目						
補助事業の成果の目標	当該路線は、地域住民が利用する生活道路として使用されているが、簡易舗装道路のため、路面の亀裂及び陥没による破損等が著しい状況にある。 このため、本路線を改良舗装することにより、生活環境の改善を図る。 このことにより、緊急車両のスムーズな通行が可能となり、災害に強い町づくりにも寄与する。						
補助事業の内容	全体：改良舗装工事 L=223.11m W=6.0m、L=148.57m W=4.0m 本年度：改良舗装工事 L=31.11m W=6.0m						
補助事業の始期及び終期	全体：令和元年度～令和4年度 本年度：令和4年8月～令和4年11月						
事業費及び交付金額		令和3年度 まで	令和4年度	令和5年度 予定	令和6年度 予定	令和7年度 予定	計
	事業費	円 83,168,177	円 8,798,611	円	円	円	円 91,966,788
	交付金額	55,300,000	8,300,000				63,600,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	工事实施により、円滑な交通を阻害する原因である亀裂や陥没等が除去され、近隣住民の生活環境および地域の生活基盤の向上が図られた。 沿線住民への聞き取りでは、道路の亀裂や陥没、水たまりが除去され安全に通行できるようになったなどといった事業への評価を得た。 また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を工事案内文に記載し、周知を図った。						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も道路状況を確認し、地域住民の理解を得ながら事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共用施設 （交通施設：市道新富西13番通線道路改良舗装）整備事業						
補助事業者名	北広島市長						
実施場所	北広島市新富町西4丁目						
補助事業の成果の目標	当該路線は、地域住民が利用する生活道路として使用されているが、簡易舗装道路のため、路面の亀裂及び陥没による破損等が著しい状況にある。 このため、本路線を改良舗装することにより、生活環境の改善を図る。 このことにより、緊急車両のスムーズな通行が可能となり、災害に強い町づくりにも寄与する。						
補助事業の内容	全体：実施設計一式、改良舗装工事 L=138.89m W=4.0m 本年度：改良舗装工事 L=71.06m W=4.0m						
補助事業の始期及び終期	全体：令和元年度～令和4年度 本年度：令和4年9月～令和5年2月						
事業費及び交付金額		令和3年度 まで	令和4年度	令和5年度 予定	令和6年度 予定	令和7年度 予定	計
	事業費	円 20,262,286	円 14,947,676	円	円	円	円 35,209,962
	交付金額	16,000,000	14,500,000				30,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	工事実施により、円滑な交通を阻害する原因である亀裂や陥没等が除去され、近隣住民の生活環境および地域の生活基盤の向上が図られた。 沿線住民への聞き取りでは、「道路の亀裂や陥没、水たまりが除去され安全に通行できるようになった。」等の評価を得た。 また、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を工事案内文に記載し、周知を図った。						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も道路状況を確認し、地域住民の理解を得ながら事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共施設（教育文化施設：双葉小学校放送設備）整備事業						
補助事業者名	北広島市長						
実施場所	北広島市立双葉小学校（北広島市若葉町3丁目12番地）						
補助事業の成果の目標	<p>本市では、文部科学省が策定した「小学校施設整備指針」に基づき、学校教育を進める上での視聴覚教育メディア、教材・教具等の整備充実を図り、視聴覚機器や放送設備を活用した効率的で教育効果の高い授業の実践に取り組んでいるところであり、平成27年度からは学校のICT化に対応したデジタル化など、施設・設備全体の高機能化に取り組んでいる。</p> <p>双葉小学校の放送設備は、平成23年度に更新して以降、10年が経過しており、当時整備したアナログ方式の映像・音声機器により、日常の校内放送をはじめ、保護者等が出席する学校行事等に活用している状況であるが、本事業の実施により、映像・音声のデジタル化をはじめ、放送室を基盤とした施設・設備全体の高機能化を実施することで、教育環境のより一層の改善・充実を図る。</p>						
補助事業の内容	<p>全体：学校放送設備一式（市内14校） 本年度：学校放送設備一式（双葉小学校）</p>						
補助事業の始期及び終期	<p>全体：平成27年～令和11年度 本年度：令和4年11月～令和5年3月</p>						
事業費及び交付金額		令和3年度 まで	令和4年度	令和5年度 予定	令和6年度 予定	令和7年度 以降予定	計
	事業費	円 58,589,000	円 9,790,000	円 10,000,000	円 10,000,000	円 50,000,000	円 138,379,000
	交付金額	円 55,663,000	円 9,780,000	円 8,000,000	円 8,000,000	円 40,000,000	円 121,443,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業に関し、放送室管理担当教諭や児童に聞き取りを行なったところ、「映像の品質向上により日常の校内放送等が視聴しやすくなった」、「映像系の操作が簡単（タッチパネル）になり分かりやすくなった」などの意見があり、同校における視聴覚教育の実践に大きく寄与したものと評価できる。</p> <p>また、AV調整卓に「令和4年度防衛省特定防衛施設周辺整備調整交付金事業」により導入した旨を表示するとともに、市教委ホームページ及び学校だよりへの掲載を通して、市民や保護者への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	各小中学校放送設備の状況を見ながら計画的に事業を実施する。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共用施設（教育文化施設：西部小学校他備品）整備事業						
補助事業者名	北広島市長						
実施場所	北広島市立西部小学校（北広島市輪厚508番地3） 北広島市立西の里小学校（北広島市西の里401番地） 北広島市立北の台小学校（北広島市共栄町4丁目6番地1） 北広島市立広葉中学校（北広島市広葉町5丁目1番地） 北広島市立緑陽中学校（北広島市緑陽町3丁目4番地）						
補助事業の成果の目標	<p>本市では、これまで国が定める学習指導要領や学校教材整備指針、また実際の学校教育活動や各学校の要望を踏まえピアノの整備を進めており、それらは音楽科、学芸会、クラブ活動、及び部活動など学校教育活動において活用が図られている。</p> <p>ピアノを長期間より良い状態で使用するため、市教育委員会において調律や修繕を行い、機能や状態の維持に努めているが、対象校のピアノは経年劣化による内部損傷が進行し、使用限界に近い状態である。</p> <p>児童生徒の音楽に親しむ態度を養い、豊かな情操を培うためには、正確な音程・音質を聴き、奏でることが重要であることから、教育環境の充実に資することを目的に北広島市立西部小学校、西の里小学校、北の台小学校、広葉中学校及び緑陽中学校において、アップライトピアノの更新整備を行う。</p>						
補助事業の内容	アップライトピアノ5台、ピアノ椅子5脚						
補助事業の始期及び終期	令和4年12月～令和5年2月						
事業費及び交付金額		令和3年度	令和4年度	令和5年度 予定	令和6年度 予定	令和7年度 予定	計
	事業費	円	円 3,399,000	円	円	円	円 3,399,000
	交付金額		3,366,000				3,366,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>アップライトピアノ及び椅子の整備後の状況について、音質の向上や、音楽教育に関する環境がより良くなったという教員や児童生徒からの意見があった。</p> <p>また、鍵盤蓋がゆっくり閉まる機構を有しているため、児童生徒が手を挟む危険性が無く、安心して使用させることができるという教員からの意見もあった。</p> <p>学校行事等の活用の中で、整備したピアノを児童生徒に聞かせたり弾かせたりすることによって音質の向上を体験させ、文部科学省が策定した小学校学習指導要領の音楽科の指導目標である「表現及び鑑賞の活動を通して、音楽を愛好する心情と音楽に対する感性を育てるとともに、音楽活動の基礎的な能力を培い、豊かな情操を養う」ことに大きな効果を与えたものと評価できた。</p> <p>整備した備品には令和4年度防衛省特定防衛施設周辺整備調整交付金事業により導入した旨を貼付し、学校だより及び市教育委員会ホームページへも掲載を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	各小中学校ピアノの状態を踏まえ、次年度以降も計画的に事業を実施する。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						